

## 2017年度 理事長所信

一般社団法人 輪島青年会議所  
理事長 宮下 和博

### 【はじめに】

輪島青年会議所は、1964年7月25日に全国で273番目の青年会議所として承認され、本年で53年目を迎えます。今日まで「修練・奉仕・友情」という三信条の基、先輩諸兄姉が明るい豊かな地域社会の実現を目指してJC運動・活動を展開してきました。私達は、これまで輪島の為にご活躍されてきた先輩諸兄姉の輪島に対する愛情や歴史の中で育まれてきた高い志や大きな使命感を引き継ぎ、新たなJC運動を展開して行く事が大切だと考えます。先ずは、過去を振り返りどのような事を行ってきたのかを把握したうえで、今何を必要としているのかを考え、更に挑戦していく事が大切です。

2017年度(一社)輪島青年会議所は、諸先輩方よりご指導をいただいた事を踏まえ、今一度組織を足元から見つめ直し、地域が必要とするJC運動を行って参ります。また、メンバー一人ひとりが青年らしく英知と勇氣と情熱を持って失敗を恐れずに、地域の発展を目指す活動をしていく事がメンバー個々の資質向上に繋がり、様々な事業を通して地域との関わり合いを一層深め、信頼関係を構築する事が大切です。次世代に向けて私達が多くの皆様と心と力を合わせ、互いに協力し合い、率先して物事に取り組んでいく事が更なる明るい豊かな輪島に繋がっていくと確信しています。

### 【会員強化】

私達は、多くの諸先輩方や仲間と出会いを通して様々な事を学んで参りました。昨今、私達の住んでいる地域では人口減少や少子高齢化により会員の減少が著しく、会員拡大の悩みは、他のLOMでも問題視されています。一人でも多くの仲間を増やす為には、メンバー一人ひとりの能力向上や新しい価値観の創造を通して魅力ある個人、組織を創る事が重要です。また、自信と誇りを持ち活動を行う事が、地域に必要とされ魅力ある(一社)輪島青年会議所となり、会員拡大に繋がると考えます。青年会議所は、二十歳から四十歳までと活動期間に制限があります。青年としての大切な時期を共に楽しみ、苦しみを分かち合える仲間を一人でも多く増やし、夢や希望に溢れた明るい豊かな輪島を目指します。

### 【ひとつづくり】

近年、情報機器の発達により、世界中の情報を簡単に得る事ができる環境で私達は日常生活を送っています。広い範囲で情報交流が発展してきた事により、周り近所での交流が少なくなり、子供達が外で遊ぶ機会も少なくなってきました。また、調べごとはインターネット等を使用し、周りの人々に聞いたりする事が少なくなった事により、コミュニケ

ーション力や思考力が低下してきていると子供を持つ親として感じています。私は、支え合い、協力して生きていく事が人間として一番成長する事ができ、それが幸せな人生に繋がると確信しています。時には厳しく、時には優しく、直接触れ合うなかで育まれるコミュニケーション力が最も大切だと考えます。先ずは、私達メンバーが様々な意思・感情・思考を分かち合い、目的を達成する為に共に一年間活動し、次世代の子供達に私達の思いや考えを伝えて参ります。また、子供達には、自分達が住む輪島の魅力ある自然を様々な体験を通して、新発見、再発見をしていただきたいと考えます。この体験で得られた事は生涯の思い出となり、ふるさとを愛する心へと変わり、地域に対する誇りを持つ事に繋がると確信しています。

### 【まちづくり】

私達の住む輪島は豊かな自然に恵まれ、人柄も良く素晴らしいまちです。この輪島の伝統や文化の魅力を多くの方々に発信し、輪島に訪れていただく為に、地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生できるような仕組みを構築していかなくてはなりません。私達(一社)輪島青年会議所がリーダーシップを発揮し、地域活性化に必要な取り組みを独自に行っていく事が重要です。次世代の子供達の為にも良き魅力ある輪島を引き継いでいく事が私達の役割、使命だと考えます。また、私達独自の事業だけではなく地域と連携したまちづくりを行っていく事も私達の目指す「明るい豊かな輪島」に繋がると確信しています。私達は、「ひとづくりがまちづくりに繋がるという理念」を持ち、同じ地域の発展を目指す多くの団体や地域住民、私達青年会議所が一丸となり、輪島の発展を目指す事業を行って参ります。それぞれの考え方は多少なりとも違いますが、最終目的は同じだと思います。一つひとつの事業に対し、しっかりとした目的を持ち、その目的を地域住民に波及させ、更なる輪島の発展を目指します。

### 【おく能登3LOM委員会】

私達の住む奥能登では(一社)珠洲青年会議所、のと青年会議所、そして私達(一社)輪島青年会議所の三つの青年会議所が活動しています。おく能登の未来を築く為に、この3LOMが連携し結束力を高め、事業を構築してメンバーの更なる資質向上を目指す事が、おく能登の活性化に繋がると確信しています。

### 【おわりに】

私はこの生まれ育った輪島が大好きです。この輪島を次世代の子供達により良い環境で残していく事が私達青年の役割だと考えます。私が入会したころは今の倍の人数の会員がいました。本年は22人スタートと少人数になりましたが、少人数だからこそ結束力を高めて、明るい豊かな輪島をめざし、一つひとつの事業を成功させ(一社)輪島青年会議所の魅力を発信し、一人でも多くの仲間を増やし、(一社)輪島青年会議所のメンバーでよかったと思えるような組織づくりを展開していきます。私は理事長を受けさせていただいた

からには、今までの経験を生かし1年間全力で前に進んでいきますので皆様のより一層のご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。